

使用上の注意改訂のお知らせ

劇薬、処方箋医薬品
前立腺癌治療剤

イクスタンジ[®]錠40mg
イクスタンジ[®]錠80mg

(一般名：エンザルタミド)

注意－医師等の処方箋により使用すること

2025年1月
アステラス製薬株式会社

このたび、上記の弊社製品につきまして、「使用上の注意」の一部を改訂いたしましたので、お知らせ申し上げます。

今後のご使用に際しましては、電子化された添付文書をご参照くださいますようお願い申し上げます。

【改訂概要】(自主改訂)

「禁忌」及び「併用禁忌」の項に「レナカパビルナトリウム（シュンレンカ）」を追記しました。

【改訂内容】

改 訂 後（下線部改訂）	改 訂 前（点線部削除）																		
2.禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.1（省略：現行のとおり） 2.2ドラビリン、<u>エンシトレルビル</u> フマル酸、<u>レナカパビルナトリウム</u>を投与中の患者 [10.1 参照]	2.禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.1（省略） 2.2ドラビリン<u>あるいはエンシトレルビル</u> フマル酸を投与中の患者 [10.1 参照]																		
10.1 併用禁忌（併用しないこと） <table><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr><tr><td>ドラビリン （ピフェルトロ） エンシトレルビル フマル酸 （ゾコーバ） <u>レナカパビルナトリウム</u> <u>（シュンレンカ）</u> [2.2 参照]</td><td>エンザルタミドの併用により、これらの薬剤の作用を減弱させるおそれがある。</td><td>エンザルタミドのCYP3A4誘導作用により、これらの薬剤の血中濃度を低下させる可能性がある。</td></tr><tr><td colspan="3">（他の項 省略：現行のとおり）</td></tr></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	ドラビリン （ピフェルトロ） エンシトレルビル フマル酸 （ゾコーバ） <u>レナカパビルナトリウム</u> <u>（シュンレンカ）</u> [2.2 参照]	エンザルタミドの併用により、これらの薬剤の作用を減弱させるおそれがある。	エンザルタミドのCYP3A4誘導作用により、これらの薬剤の血中濃度を低下させる可能性がある。	（他の項 省略：現行のとおり）			10.1 併用禁忌（併用しないこと） <table><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr><tr><td>ドラビリン （ピフェルトロ） エンシトレルビル フマル酸 （ゾコーバ） [2.2 参照]</td><td>エンザルタミドの併用により、これらの薬剤の作用を減弱させるおそれがある。</td><td>エンザルタミドのCYP3A4誘導作用により、これらの薬剤の血中濃度を低下させる可能性がある。</td></tr><tr><td colspan="3">（他の項 省略）</td></tr></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	ドラビリン （ピフェルトロ） エンシトレルビル フマル酸 （ゾコーバ） [2.2 参照]	エンザルタミドの併用により、これらの薬剤の作用を減弱させるおそれがある。	エンザルタミドのCYP3A4誘導作用により、これらの薬剤の血中濃度を低下させる可能性がある。	（他の項 省略）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																	
ドラビリン （ピフェルトロ） エンシトレルビル フマル酸 （ゾコーバ） <u>レナカパビルナトリウム</u> <u>（シュンレンカ）</u> [2.2 参照]	エンザルタミドの併用により、これらの薬剤の作用を減弱させるおそれがある。	エンザルタミドのCYP3A4誘導作用により、これらの薬剤の血中濃度を低下させる可能性がある。																	
（他の項 省略：現行のとおり）																			
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																	
ドラビリン （ピフェルトロ） エンシトレルビル フマル酸 （ゾコーバ） [2.2 参照]	エンザルタミドの併用により、これらの薬剤の作用を減弱させるおそれがある。	エンザルタミドのCYP3A4誘導作用により、これらの薬剤の血中濃度を低下させる可能性がある。																	
（他の項 省略）																			

【改訂理由】

抗ウイルス化学療法剤（HIVカプシド阻害剤）である「レナカパビルナトリウム（販売名：シュンレンカ）」の「禁忌」及び「併用禁忌」の項にエンザルタミドの記載があることから、本剤においても「禁忌」及び「併用禁忌」の項に追記し、注意喚起することとしました。

この改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の「DRUG SAFETY UPDATE (DSU) 医薬品安全対策情報 No.333 (2025年2月発行予定)」に掲載されます。

改訂後の電子化された添付文書は、PMDAホームページ「医薬品に関する情報」(<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>) 及び「アステラスメディカルネット（医療従事者向け情報サイト）」(<https://amn.astellas.jp/>) にてご覧いただけます。

電子化された添付文書を紙媒体で必要とされる際は、弊社担当MR又は下記お問い合わせ先までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

【製品に関するお問い合わせ先】

アステラス製薬株式会社 メディカルインフォメーションセンター

〒103-8411 東京都中央区日本橋本町2丁目5番1号

フリーダイヤル 0120-189-371 受付時間 月～金 9:00～17:30（祝日・会社休日を除く）

アステラスメディカルネット（医療従事者向け情報サイト） <https://amn.astellas.jp/>



以下のGS1バーコードを専用アプリ「添文ナビ」で読み取ることにより、PMDAホームページに掲載の電子化された添付文書をご覧いただけます。

イクスタンジ錠40mg, 80mg



(01)14987233105180

製造販売

アステラス製薬株式会社

東京都中央区日本橋本町2丁目5番1号